開館10周年記念事業

H29年度大分香りの博物館企画展

「ロココ時代の香りを辿る」

～マリー・アントワネットの香水の再現 &ピエスの香階音楽への誘い～

2017年 11月1日(水) ▶ 2018年 1月31日(水)

大分香りの博物館 3階フロア

時　　間：10:00～18:00　※無休

入 館 料：大人500(400)円　大学・高校生300(240)円　中・小学生200(160)円

※（　）内は20名様以上の団体料金

主　　催：学校法人別府大学　大分香りの博物館

〒874-0915　大分県別府市北石垣48-1　Tel 0977-27-7272　http://oita-kaori.jp

協　　力：香りのデザイン研究所(吉武利文所長)

別府大学発酵食品学科吉井文子研究室

H29年度大分香りの博物館企画展

「ロココ時代の香りを辿る」
～マリー・アントワネットの香水の再現 &ピエスの香階音楽への誘い～

大分香りの博物館は、世界中の香りにまつわる貴重な資料を展示した日本でもめずらしい博物館です。

本年11月で開館10周年を迎えるのを記念し企画展を開催いたします。マリー・アントワネットのために処方され、今に残された調香師の記録を紹介し、本博物館の所蔵する香水瓶などと交差させながら当時の香水文化をひも解きます。また、大胆な試みですが、当時の香りの再現を試み、19世紀にイギリスで考案された「香階（香りの音階）」の響きとの関係に迫ります。ロココ時代の香りの一端を、より身近に感じながらお楽しみいただければ幸いです。

(写真・図　大分香りの博物館2階　香りの歴史 ロココサロン)

開館10周年記念関連イベント

香りの文化講座 II

平成29年11月25日(土) 16時 00分～17時15分

会　場　大分香りの博物館　3階

I部　記念講演　16時 00分～16時40分
　　演　題　「匂いと味を可視化する」
　　講　師　九州大学大学院システム情報科学研究院教授
　　都甲　潔 先生

【ご略歴】　昭和28年福岡県生まれ
博士　専攻：電子工学
現在 九州大学大学院システム情報科学研究科教授
受賞　2006年度文部科学大臣賞 2013年春 紫綬褒章
著書　「美味しさを測る」講談社（1991年）
　　「電子物性論」昭晃堂（1999年）　など多数

―――――休憩―――――

II部　香りの演奏会　16時 45分～17時15分
「マリー・アントワネットの香りとピエスの香階音楽の共演」
～再現したロココ時代の香りのなかでバロック音楽の演奏会～

※事前申込必要（参加・入館共に無料）